

【消火器の破裂事故が多発！】

近年、全国各地で消火器の腐食等が原因で破裂事故が多発しております。

消火器は初期消火に有効なものですが、サビや変形等の異常がある場合や使用期限が過ぎた古い消火器はいざという時に使用できないだけでなく、破裂する危険性がありますので異常が認められるものについては使用しないようお願いいたします。

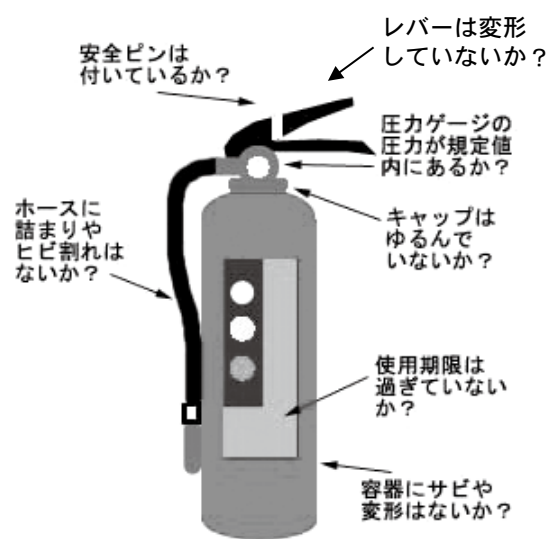


【消火器のご確認を！】

一般家庭に設置する消火器は、消防法令上の設置義務や点検義務はありませんが設置されているご家庭に関しては使用期限内での交換を推奨しております。

見た目は新しい消火器でも長い間設置していると経年劣化により不具合が生じることがありますので、万が一に備え消火器のご確認をお願いいたします。

【消火器の確認ポイント！】



- 安全ピンは付いているか？
⇒ 抜けかけていないかも確認！
- レバーは変形していないか？
⇒ レバーの支えが脱落していないかも確認！
- 圧力ゲージの圧力が規定値内にあるか？
⇒ 圧力ゲージが緑色範囲内にあるのかも確認！
- キャップはゆるんでいないか？
⇒ キャップが破損・劣化していないかも確認！
- ホースに詰まりやヒビ割れはないか？
⇒ 本体にしっかりと接続されているかも確認！
- 使用期限は過ぎていないか？
⇒ 「製造年」「耐用年数」を確認！
- 容器にサビや変形はないか？
⇒ 本体底部も確認！

【消火器の使用方法！】

消火器の使用方法は、容器本体にも表示されています。

メーカーによっては表示方法が異なる場合があります。



※注意※

消防署では消火器の点検・販売・廃棄は行っておりません。
最寄りの取扱店へお問い合わせください。